

フロントスキッドバー取付要領書

JAOS FRONT SKID BAR Installation Instructions

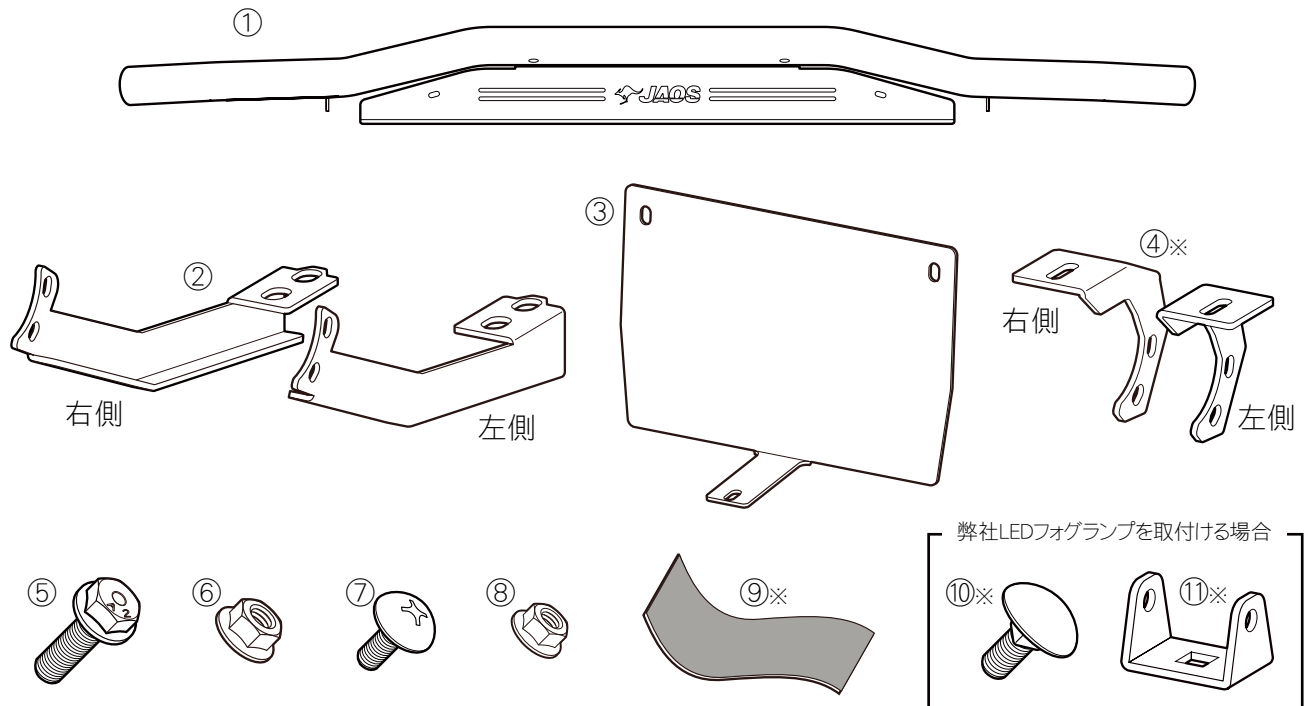
Vehicle Application
MITSUBISHI DELICA D5 (19.02-)
 for DIESEL

このたびはJAOSフロントスキッドバーをお買い上げいただきまことにありがとうございます。
 本書はフロントスキッドバーを取り付ける場合の要領と取り扱いについて記載しています。
 取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

< 作業後は本書を製品の使用者様にお渡ししていただき、使用者様は本書を大切に保管してください。 >

取付参考時間 INSTALLATION TIME		約1.0時間 1.0-hours
作業難度 SKILL LEVEL	① パーツ交換/取付 ② 車体加工あり ③ 専門知識が必要 ④ 分解整備	Easy Moderately Easy Moderately Difficult Difficult
必要工具 TOOL		ボックスレンチ(HEX10,12) スパナ(HEX10,12) メガネレンチ(HEX17) プラスドライバー(#3) マイナスドライバー(3~5) ハサミ




部品構成



構成部品名称 DESCRIPTION	数量 Q'TY	構成部品名称 DESCRIPTION	数量 Q'TY
① フロントスキッドバー-ASSY FRONT SKID BAR ASSY	1	⑦ トラスボルトM6-15 CROSS RECESSED HEAD SCREW	1
② ブラケットA 左右 BRACKET A Lh/Rh	各1(ea.)	⑧ フランジ付ナットM6 HEX.FLANGE NUT M6	1
③ ブラケットB BRACKET B	1	⑨ ゴムシート※ RUBBER ADHESIVE TAPE	1
④ フォグランプブラケット 左右※ BRACKET C Lh/Rh	各1(ea.)	⑩ 角根丸頭ボルトM8-20※ CUP SQUARE NECK BOLT	2
⑤ フランジ付ボルトM8-25 HEX.FLANGE BOLT	4	⑪ 固定台座※ FOG LAMP BASE	2
⑥ フランジ付ナットM8 HEX.FLANGE NUT M8	4	※フォグランプを取り付けない場合は必要ありません	



取り扱い上のご注意

この取扱要領書で使用している表示の意味と内容


-  **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、生命の危険または重大な障害を負う可能性がある内容を示しています。
-  **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、事故による障害を負う可能性または物的損害が想定する内容を示しています。
-  **アドバイス** この表示は効率よく作業を行うために知っていただきたい内容を示しています。

商品は改良のため仕様および形状などを予告なく変更することがあります



取り付け作業を行うまえに

-  **警告** ●取り付ける車両の安全を確認・確保してください。
-  **注意** ●取付要領書を必ずお読みください。



安全に作業を行うために

-  **注意** ●純正部品の脱着は当該車両の修理書にしたがい作業を行ってください。
●製品は丁寧に扱ってください。
●作業に適した服装で作業を行ってください。



取り付けについて

-  **警告** ●必ず既定の締め付けトルクにて締め付けを行ってください。
-  **注意** ●取り付け後には必ず取り付け確認と走行テストを行ってください。

使用上の注意事項

-  **警告** ●設計荷重の範囲内で使用してください。
-  **注意** ●定期的な点検を行ってください。
●薬品などの付着に注意してください。
●路面とのクリアランスや環境変化による走行には十分ご注意ください。

中古品の売買および譲渡や廃棄について

-  **注意** ●同じ商品でも販売時期や仕様変更などにより内容が異なる場合があります。
●商品や付属品が正確に判別することができない場合、お問い合わせに対する回答内容は保証いたしかねますのでご了承ください。
●商品に不具合が生じている場合はお買い求めの販売店や弊社にご相談ください。
-  **アドバイス** ●商品の破棄は専門家に相談してください。

保証について

- 初期不良の保証…お届けから1週間以内
商品の破損、不具合などトラブルがあった場合、初期不良の保証対象として修理、代品交換、返品を承ります。
- 製品保証…弊社オリジナル商品をご購入より1年間 ※ただし、期間内でも走行距離20,000kmまで
初期不良に該当する場合や一部消耗品を除き、購入履歴をお調べし規定に従い保証いたします。

 保証についての詳細はJAOSオフィシャルサイトをご参照ください。【保証について】 www.jaos.co.jp/support/policy

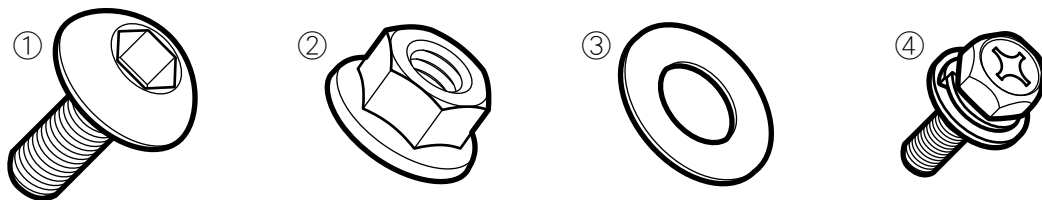


取付要領

※図中や文中の○数字は構成部品のナンバー、●数字は作業の順番を示しています。

1. フロントスキッドバーを組み立てます。

部品構成

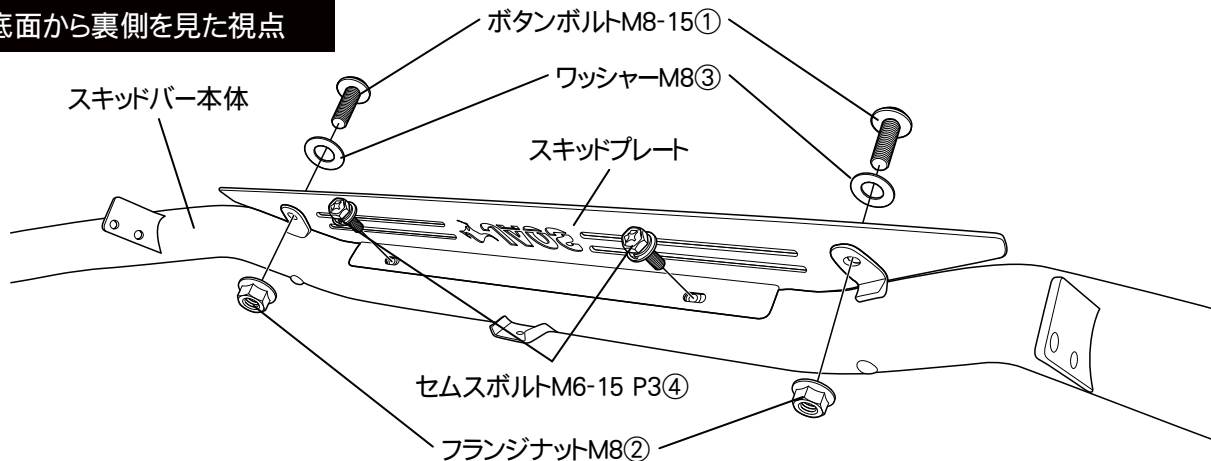


構成部品名称 DESCRIPTION	数量 Q'TY	構成部品名称 DESCRIPTION	数量 Q'TY
① ボタンボルト M8-15 HEX. SOCKET BUTTON HEAD SCREW.	2	③ ワッシャー M8 WASHER	2
② フランジナット M8 HEX.FLANGE NUT	2	④ セムスボルト M6-15 P3 SEMS HEX.HEAD BOLT	2

取付要領

スキッドバー本体にプレートを取り付けます。

底面から裏側を見た視点

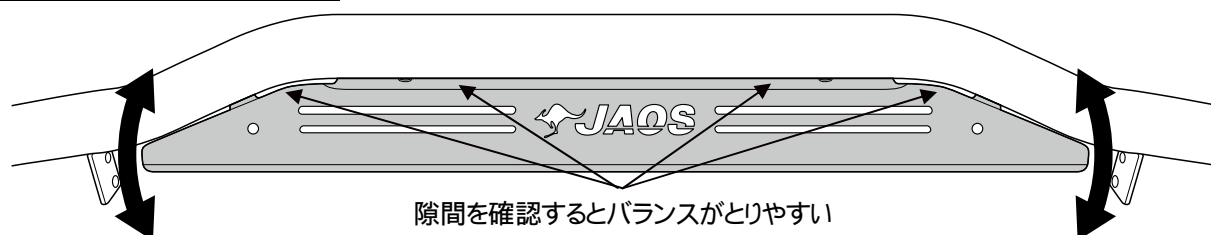


- ・スキッドバーのステーと埋め込みナットにプレートの穴位置を合わせます。
- ・プレートの意匠面の穴2ヶ所へボタンボルトM8-15①にワッシャーM8③を重ね通し、裏からフランジナットM8②を使用し、仮組みします。

ⓘ アドバイス ボルトの増し締めは指示があるまでは行わないでください。
本書の「仮組み」とは、工具を使わず締めていき、脱落などは起きないが止めている物同士が多少動き、調整が出来る程度の固定を指します。

- ・上面2点の穴はセムスボルトM6-15P3④を使用し仮組みします。

意匠(表)面



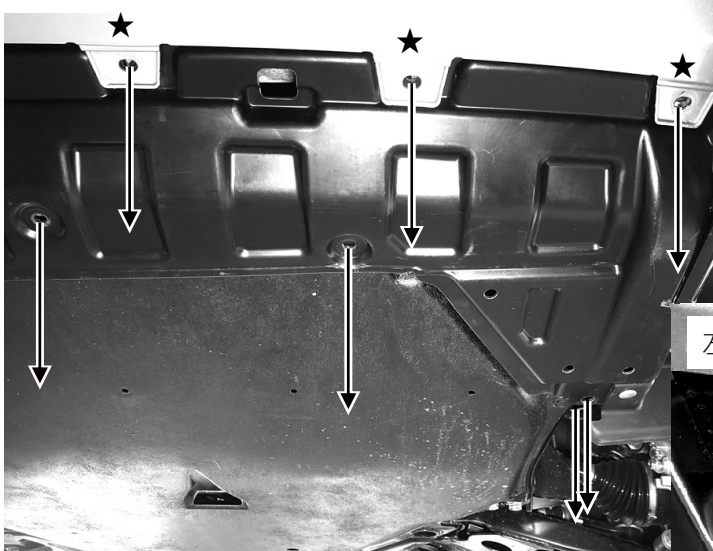
- ・プレートの取り付けバランスを確認したら、仮組みしていた部分を本締めします。

M8推奨締め付けトルク: 10~13N・m

M6推奨締め付けトルク: 4~5N・m

2. 純正パーツを取り外します。【図は助手席側】

中央左側

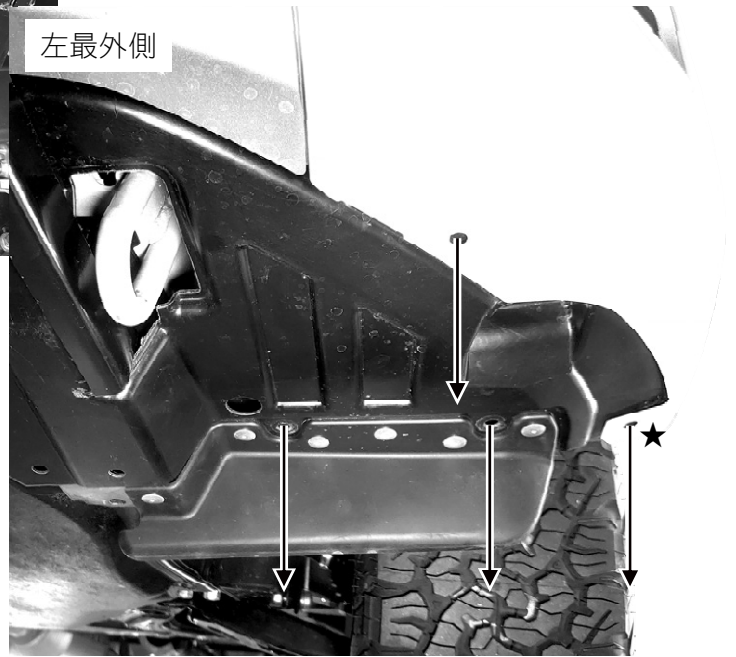


・純正アンダーガードを固定しているボルト、クリップなどを取り外します。

・ナンバープレートを取り外します。

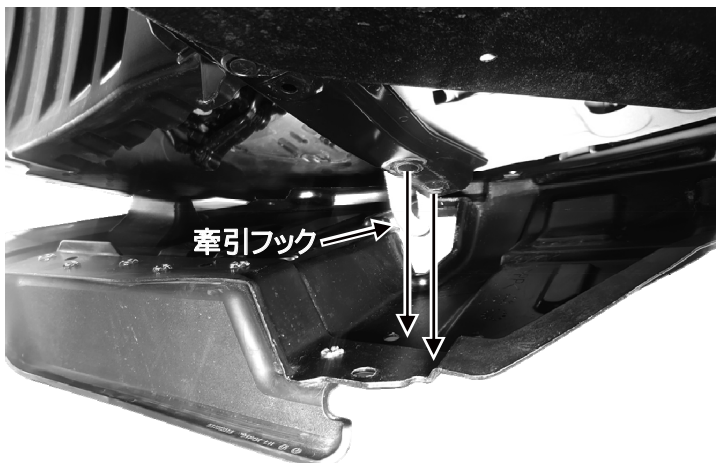
👉 **アドバイス** ★マークの箇所はアンダーガードに取り付けてあるスピードナットが取れやすいので紛失に注意してください。

左最外側



👉 **アドバイス** アンダーカバーは完全には取り外さず、タイヤ側を下側に向けるようにします。
(「3. ブラケットAを仮止めします。」の図を参照)

3. ブラケットAを仮組みします。【タイヤ側から左前方を見ている図】



・牽引フック脇にあるアンダーサポートを留める純正ボルト2点を取り外します。

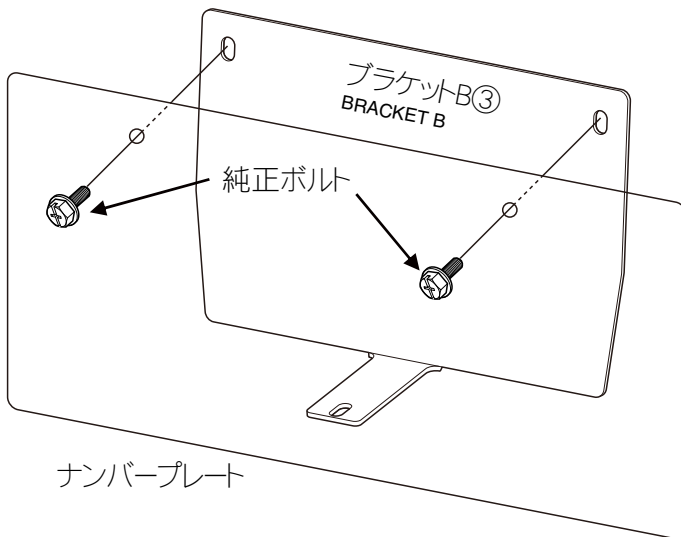


・アンダーガードの牽引フックを通す穴にブラケットA②を潜らせ、取り外した純正ボルトを使い仮組みします。

👉 **アドバイス** ボルトの増し締めは指示があるまでに行わないでください。

本書の「仮組み」とは、工具を使わず締めていき、脱落などは起きないが止めている物同士が多少動き、調整が出来る程度の固定を指します。

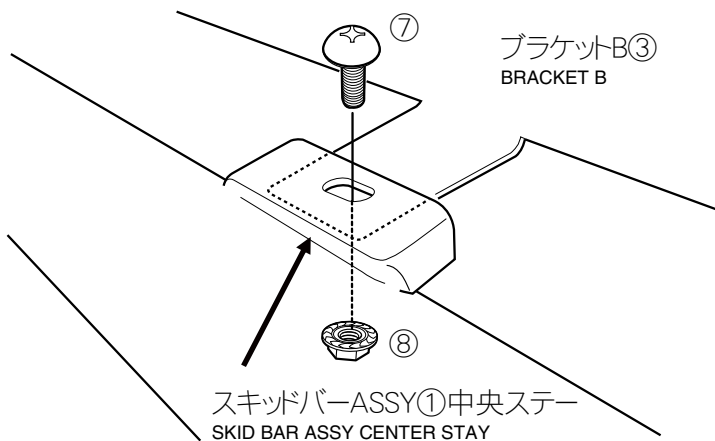
4. ブラケットBをバンパーへ取り付けます。



- ・ナンバープレートをブラケットB③と共にバンパーへ固定します。

推奨締め付けトルク: 6~7N・m

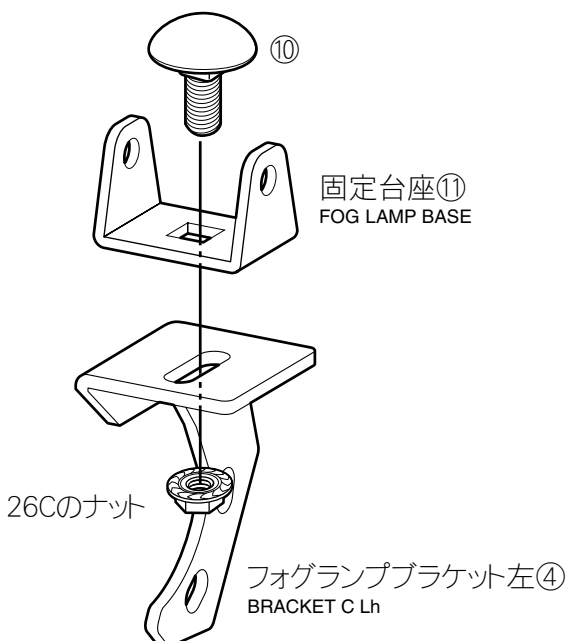
5. スキッドバーASSYをブラケットBに載せ取り付けます。



- ・ブラケットB③にスキッドバーASSY①の中央部にあるステーを載せ、同時に各ブラケットA②の内側にスキッドバーASSY①の左右にあるステーを重ね、中央部をトラスボルトM6-15⑦、フランジ付ナットM6⑧で固定します。

推奨締め付けトルク: 6~7N・m

6. フォグランプをフォグランプブラケットに取り付けます。【フォグランプを取り付ける場合】



- ・お手持ちのフォグランプを取り付ける場合はフォグランプブラケット④へ直接取り付けます。

- ・弊社LEDフォグランプ26Cを取り付ける場合は、26Cの台座を固定台座①と交換し、フォグランプブラケット④へ取り付けます。

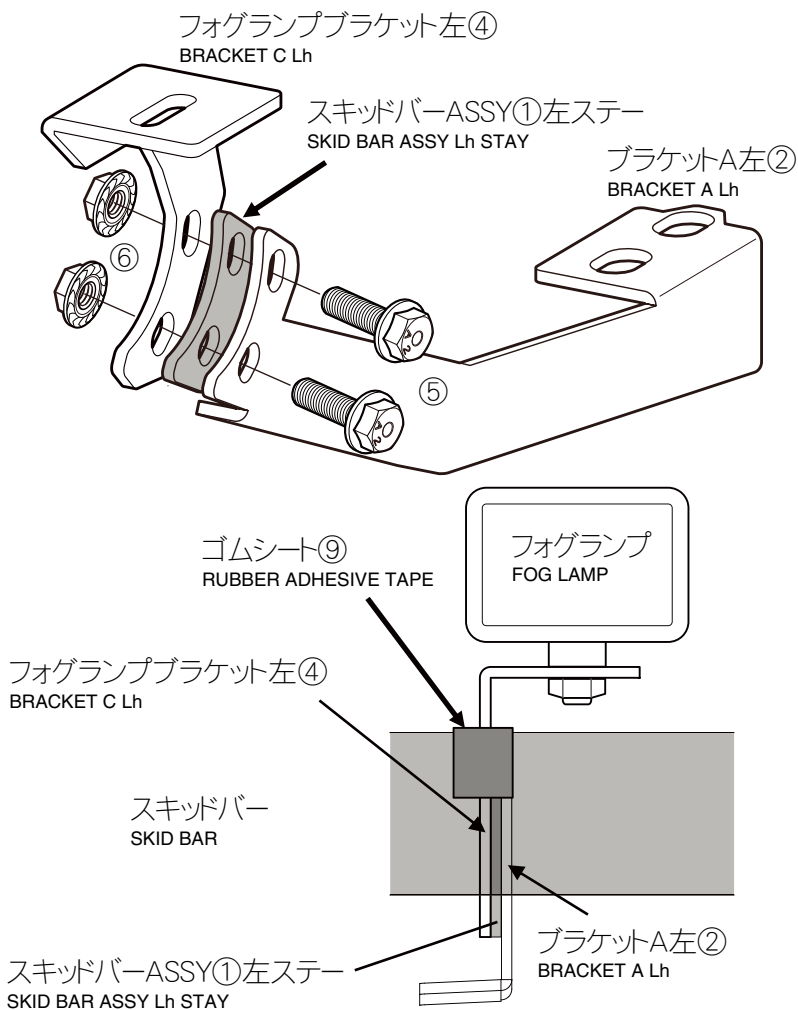
締め付けトルク: 10~13N・m

- ・フォグランプの向きを調整します。

👉アドバイス フォグランプの台座交換の手順

- 1、26Cから台座を取り外す
- 2、固定台座①に角根丸頭ボルト⑩を差し込む
- 3、26Cへ固定台座①を取り付ける

7. スキッドバーASSYを各ブラケットへ取り付けます。【図は助手席側】



- ・ブラケットA②最外側に配置し、内側へ向かってスキッドバーASSY①のステー、フォグランプブラケット④の順に重ねていき、最後にフランジ付ボルトM8-25⑤、フランジ付ナットM8⑥で仮組みします。

- ・スキッドバーの向きや異常なテンションなどが無いかを確認し、ボルトを増し締めします。
締め付けトルク: 10~13N・m

- ・フォグランプブラケット④とスキッドバーが接触する部分にゴムシート⑨をカットし貼り付けます。



- ・ブラケットA②を固定している純正ボルトを増し締めします。
推奨締め付けトルク: 80~90N・m

- ・アンダーガードを元の位置へ戻し、取り外したボルト、クリップを使い取り付けをします。

装着状態の確認

⚠️ 注意 装着後には必ず取付確認を行ってください。
ボルト類の締め付け忘れなどにより本体が脱落する恐れがあり大変危険です。

- ・全体の組付けが完了したらフロントスキッドバーを揺さぶり、異音がないかを確認してください。
- ・各ボルトの締め付け部をもう一度締め付け、増し締めされているかを確認してください。

⚠️ 注意 弊社推奨締め付けトルクは付属するボルトの材質や形状により最適化されています。同サイズでの他のボルトへの適用は避けてください。